

放課後まなび教室に関する情報をお届けする「放課後まなび教室ニュース」。今号は、11月から12月にかけて開催しました「テーマ別研修会」を主にご紹介いたします。

放課後まなび教室テーマ別研修会を開催しました 4テーマ 参加者417名

放課後まなび教室のより一層の充実を図るため、スタッフの方々を対象とした研修会を昨年11月から12月に計4回開催いたしました。今回は国語、算数、教育心理、手作り体験の四つのテーマで実施しましたが、その中から特に参加者が多かった二つの研修会の様子をご紹介いたします。

【教育心理】今どきの子どもの接し方～子どもの背景を理解して～（11/20 実施）

講師 前京都市教育委員会 教員養成支援室 専門主事 小松 晃子氏

子どもを取り巻く背景が多様化している現在、子どもとどう接していくべきいいのでしょうか。本研修では脳の仕組みを基に、ADHD(注意欠陥・多動性障害)やLD(学習障害)などの傾向にある子どもたちが抱く“困り”を理解するところから始まりました。それに加えて、物事は意味付けをして覚えやすくするなど、子どもへの寄り添い方や言葉掛けの方法、1日三つ良かったことを書き出すという幸福感を感じる脳への育て方もご紹介いただきました。



参加者の声

- ・脳の役割をしっかりと理解したうえで、子どもに対しての言葉掛け、安心できる場所を作っていくことの大切さを感じました。
- ・低学年の子はまだまだ脳が発達していないだとわかり、冷静に対応できそうです。



【手作り体験】子どもたちが喜ぶ手作り体験（12/3 実施）

講師 大将軍小学校放課後まなび教室・安井小学校放課後まなび教室 スタッフの方々

本研修では、トイレットペーパーの芯で作る「つながるロープ」(大将軍小学校)と牛乳パックで作る「アイディアボックス」(安井小学校)の制作を参加者全員に体験していただきました。



手作り作品の展示も
賑わいました！



参加者の声

- ・材料費もほとんどかからず、日常生活の中で用意しやすいので、子どもたちと作ってみたい。
- ・少しの工夫で面白さが倍増すると実感した。
- ・低学年では短時間でやるのは難しいので、夏休みの課題でやってみたいと思いました。

研修にご参加いただきましたスタッフの方々、ありがとうございました。

今後もスタッフの皆様に役立つ研修を企画してまいりますので、是非ご参加ください。



放課後まなび教室リーディング校実践報告

「放課後まなび教室」は、地域の皆様や学校の協力のもと、子どもたちの放課後の「自主的な学びの場」と「安心・安全な居場所」として大きな役割を果たしており、着実に定着してきました。

また、本市では、放課後の子どもたちの充実した居場所づくりのため、放課後まなび教室と児童館・学童クラブとの一層の連携を図っています。

この度、児童館が同一敷地内にある学校を中心に、その連携方策等について実践研究を進めてきた取組等をまとめ、「放課後まなび教室リーディング校実践事例集」を作成しました。

対象である18校のリーディング校では、児童館・学童クラブに近接していることを活かして連携の仕組み作りや合同行事を実施する等、児童の立場に立ち、保護者ニーズを踏まえたより一層の連携に取り組んでいただいております。

事例集については、各学校へ配布しておりますので、さらなる取組の充実に向けてご活用いただけますと幸いです。詳しくは京都市情報館のホームページをご覧ください。

放課後まなび教室リーディング校 一覧（取組期間：平成29年2月～平成30年3月）					
紫竹小学校	室町小学校	七条第三小学校	九条弘道小学校	明徳小学校	八瀬小学校
大原小中学校	錦林小学校	下鴨小学校	音羽小学校	嵯峨小学校	常磐野小学校
梅津北小学校	川岡東小学校	竹の里小学校	藤城小学校	北醍醐小学校	伏見板橋小学校

大原小中学校



まなび教室と学童クラブが一体となって運営している「学童まなび運営委員会」が設置されており、毎年合同行事として茶道教室を開催。

音羽小学校



まなび教室関係者と児童館関係者との情報交換会を定期的に実施。

竹の里小学校



ゆうゆうクラブと合同で大型テレビを活用しダンスを覚え、交流夏祭りで発表。

放課後まなび教室の子どもたちの声



- ♪放課後まなび教室の先生が丁寧に教えてくれるから、課題が早くできる。
- ♪普段の学習とは違うことができて良かった。
- ♪集中して宿題や自分の課題ができるから嬉しい。
- ♪スタッフの方に折り紙を教えてもらったり、ゲームと一緒にしてもらったりするのが嬉しい。
- ♪まなび教室で勉強した後に、児童館にいる友だちと遊べるから嬉しい。
- ♪児童館の友だちと一緒に七夕やクリスマスリースの飾りを作れて楽しかった。

～編集後記～

本誌及びホームページ等で各教室の取組や実践事例など、たくさんの情報を共有していきたいと思います。ご意見・ご感想など気軽にお寄せください。

発行 京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課 放課後まなび教室担当
〒604-8171 中京区烏丸通御池下る虎屋町 566-1 井門明治安田生命ビル 2階
☎ 075-748-0016 FAX 075-254-5020

